

ちとせ 市議会だより

No.197



3年ぶりに開催された千歳市民納涼盆踊り大会に
千歳市議会議員会で参加しました。

令和4年 第3回(9月) 定例会

目次

- 定例会のあらまし、各委員会の開催状況 … 2～4ページ
- 一般質問 …… 5～11ページ
- 決算特別委員会質疑 …… 12～14ページ
- 議決結果 …… 15ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 …… 16ページ

定

例会のあらまし

●令和3年度各会計決算を認定

令和4年第3回定例会は、9月20日から10月17日までの28日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和4年度各会計補正予算、条例の制定など、報告11件、議案12件、意見書3件が提出されました。

また、令和3年度一般会計、6特別会計および3事業会計の歳入歳出決算の認定10件が提出されました。

このうち、追加議案として提出された補正予算1件を除く補正予算の議案2件は、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置して審査を付託し、認定10件については、21人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、審査を付託しました。また、即決を必要とする議案以外については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、各議案等については、すべて原案のとおり可決・同意・認定しました。

今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

令和4年度補正予算

◆一般会計補正予算(第4回)

歳入歳出の総額に
5億4千101万4千円
を追加

補正予算の内容

- ・過年度税等還付金 4億935万2千円
- ・児童扶養手当給付事業費 55万5千円
- ・持続的畑作生産体系確立緊急対策事業費 597万5千円
- ・道路維持管理業務経費 8千733万円
- ・除排雪事業費 2千560万円
- ・修学支援事業費 500万円

・温水プール施設管理経費 1千242万2千円

◆介護保険特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出の総額に

1億474万1千円
を追加

補正予算の内容

・国庫支出金等精算返還金 1億474万1千円

◆一般会計補正予算(第5回)

歳入歳出の総額に

23億3千756万4千円
を追加

補正予算の内容

- ・ようこそ・ちとせ宿泊助成事業費 1億1千21万円
- ・ようこそ・ちとせ商品券発行事業費 6千507万9千円
- ・住民税非課税世帯等への物価高騰緊急支援給付金支給事業費 9億1千110万9千円
- ・住民税非課税の高齢者及び障がい者世帯への生活支援

金支給事業費

9千209万6千円

・介護サービス提供基盤等整備事業費 687万4千円

・高齢者事業所新型コロナウイルスウィルス発生対応特別給付金事業費 3千121万円

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 5億6千641万円

・ちとせ市民応援消費券2022発行事業費 5億5千457万6千円

条例

◆千歳市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児休業の取得要件を緩和等するため制定。

◆千歳市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定
長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正に伴い、長期優良住宅維持

保全計画の認定等に係る手数料を定めるため制定。

◆千歳市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定
建築基準法の一部改正に伴い、引用条文に所要の改正を行うため制定。

◆千歳市駐車場条例の一部を改正する条例の制定
駐車料金等に所要の改正を行うため制定。

その他

◆財産の処分

- ① 千歳市大和3丁目746番3
- ② 千歳市大和3丁目746番142

【地積】

- ① 1万5552平方メートル83
- ② 129平方メートル74

【価格】

3億3千853万円

◆北海道市町村総合事務組合規約の一部変更

北海道市町村総合事務組合規約の一部を変更するため、地方自治法第290条

の規定により、議会の議決を要する協議。

人 事

◆次の件に同意

◎教育長に

佐々木 智 さん（再任）

◎教育委員会委員に

あけほの 曙 嘉輝 さん（新任）

意見書

◆第3回定例会において、議員提案された意見案3件を原案可決しました。

◎JR長都駅前への交番の設置を求める意見書

◎国土強靱化に資する道路ほか公共施設の整備等に関する意見書

◎法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書

各委員会の活動状況

7月～10月に開かれた各委員会の

活動状況をお知らせします。



教 育 文 部 常 任 委 員 会

▼7月22日（金）13時

令和3年度指定管理者モニタリング結果報告を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。

▼9月28日（水）
決算特別委員会終了後
令和4年度千歳市一般会計補正予算（案）の概要の所管事務調査を報告済みとした。



厚 生 環 境 常 任 委 員 会

▼7月25日（月）13時

令和3年度指定管理者モニタリング結果報告を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。また、JR長都駅前への交番設置を求めることについての意見書提出を決定した。

▼9月28日（水）

決算特別委員会終了後
破碎処理場の火災に関する報告を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼10月14日（金）

決算特別委員会終了後
破碎処理場の火災に関する報告の所管事務調査を報告済みとした。

▼10月28日（金）9時30分

道央廃棄物処理組合焼却施設の現地調査を実施した。



産 業 建 設 常 任 委 員 会

▼7月27日（水）13時

令和3年度指定管理者モニタリング結果報告を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。

▼9月21日（水）13時

千歳市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第3回定例会付託議案3件を原案可決とした。

▼9月14日（水）13時

令和4年度千歳市一般会計補正予算（案）の概要を含む9件の所管事務調査を報告済みとした。また、令和4年度の行政視察について協議した。

（次のページへ続く）

(前のページから続く)

▼8月1日(月) 13時

令和4年度農作物生育状況調査の現地調査を実施した。

▼8月23日(火) 13時

令和4年度行政視察報告について決定した。また、上下水道施設の現地調査を実施した。

▼9月15日(木) 10時

令和3年度千歳市水道事業会計決算の概要を含む13件の所管事務調査を報告済みとした。

▼9月21日(水) 13時

千歳市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第3回定例会付託議案3件を原案可決とした。

▼9月28日(水)

決算特別委員会終了後
令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼10月12日(水) 16時26分

雇用情報ポータルサイト「ちとせの仕事」に係る不

正アクセス事案についての所管事務調査を報告済みとした。



▼9月16日(金) 13時

第3回定例会の議事運営について決定し、議会改革について協議した。

▼9月28日(水) 10時

第3回定例会の2日目及び3日目の議事運営について決定し、議会改革について協議した。

▼10月17日(月) 10時

第3回定例会最終日の議事運営を決定し、議会改革について協議した。

▼10月31日(月) 10時

議会改革について協議した。

常任委員会行政視察報告

(先進自治体視察)

千歳市は、各常任委員会で先進自治体などの行政視察を実施しております。ここでは産業建設常任委員会が実施した行政視察の概要を掲載します。なお、詳細についてはホームページに掲載しております。

◆「テレワーク施設うみかふらっと」について

7月20日(水)
(香川県 小豆島町)

【概要】コロナ禍によりテレワークをする人が増え、豊かな住環境や生活環境を重視し、地方への人口流出が始まったため、事業が計画され、新しい人の流れを創出することを目的として、滞在型総合レジャー施設の使用されていなかった一角をテレワーク施設の設置場所に選定されている。テレワーク施設整備は、移住希望者や地方就活希望者に対する情報発信拠点、交流拠点として考えるべきであることが今回の視察により理解できた。



テレワーク施設
うみかふらっとの現地視察

◆「さめき市空家等対策計画」について

7月21日(木)
(香川県 さめき市)

【概要】さめき市でどれくらい空き家があり、その老朽危険度などを調査し、2017年9月に計画を策定されている。実態調査については住宅地図をつくる企業に委託し、空き家老朽危険度という判定から5段階評価を行っており、利用できない空き家は、除去を前提として補助金を交付している。今回の視察で空き家が老朽化しないうちに手を打つことがとても大切であることがわかった。また、空き家対策は都市再生や市街地再編など、まちづくりの総合的な観点から考えなければならぬ重要な課題であると認識した。

◆「高松丸亀町商店街」について

7月21日(木)
(香川県 高松市)

【概要】丸亀町商店街は南北470mで、他の商店街ともアーケードで繋がっており、総延長は約2.7kmとアーケードで繋がっている商店街としては日本一である。計画を推進するにあたり、全国の失敗事例を収集して研究を行い、行政に過度に頼らない、自分たちのまちを自分たちの住みやすいようにすることで、民間主導で再開発事業を進めたほか、駐車場を自分たちで経営し、この資金を原資として、独自の循環バスの運行や再開発事業の新たな投資に繋がっている特徴がある。行政の支援は条例の整備、申請手続きの援助等にとどめるべきであり、やる気のある商業者による民間主導の活性化策を促していく必要性を改めて痛感した視察であった。



高松丸亀町商店街
の現地視察

問 はしご付消防自動車の操作訓練を実施するため、車両を移動させる際に、車庫の支柱に接触し、車両が損傷したことを、広報ちとせ又はホームページに記載し、市民の皆様が誰でも知り得る情報公開をしていくべきかと思う

消防車の物損事故



日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員

答 市長 はしご付消防自動車は、市としての見解を伺う。また、市所有の車両等の修理費はどこから捻出することになっているか伺う。
火災発生時に使用する緊急車両が修理のため一定期間使用できないことから、事故の報告と併せて、修理期間中のバックアップ体制を十分取り、市民生活に与える影響は無いことも含め、所管する総務文教常任委員会へ報告している。なお、修繕に要した費用は、市が加入している全国市有物件

問 令和3年度の中学校卒業生の883名うち、市内高校に進学したのは298名であり、66・25%の585名が市外通学者と考えられる。また、平成31年度から令和3年度までの中学校卒業生が2639名であるため、66・25%の1748名の生徒が市外にバスもしくはJR等で通学していると思われる。道立

高校生の通学費の補助

災害共済会の損害賠償保険から支払われる保険金で賄っている。

答 教育長 本市は道内で最も多くの高等学校が所在する「石狩学区」に属し、幅広く進学先を選択できる。本市の市内高等学校に進学している割合は約4割となっており、本市よりも市内への進学割合が低い自治体が複数あり、高等学校への

進学の際には、進学希望者が自らの適性に合わせ、市町村を超えて進学先を決定していると考えている。本市では、修学支援事業として、経済的な理由により修学が困難で、要件に合致する大学生、高校生等を対象として給付型奨学金を支給しており、この奨学金は用途を限定していないため、教材購入や通学費用などに活用されている。このため、通学費に特化した補助を導入することは考えてはいないが、引き続き必要な支援を行っていく。

市政について
の質問

今定例会では、9月29日、30日、10月3日、4日の4日間、各会派等からの一般質問が行われました。これらの質問の中から、主なものを掲載します。
なお、質問議員の会派および氏名は、次のとおりです。

一般質問議員

- ☆日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員
- ☆無所属
落野 章一 議員
相沢 晶子 議員
- ☆自民党議員会
五十嵐桂一 議員
大山 益巳 議員
岩満 順郎 議員
北原 偉男 議員
渡部謙太郎 議員
飯田 盛好 議員
- ☆公明党議員団
仲山 正人 議員
宮原 伸哉 議員
- ☆ちとせの未来を創る会
松隈 早織 議員
- ☆日本共産党
吉谷 徹 議員



← 一般質問の様子は、市HPからご覧いただけます。



無所属
落野 章一 議員

南幌養護学校への通学バス

問 本市には千歳高等支援学校があるが、障がいの程度によって必要な支援を受けるために南幌養護学校に通うお子さんがいる。通学バスはプレスポ恵み野までしか来ないので、恵庭まで送迎する負担は母親一人にかかってくる。

答 教育長 ①南幌養護学校では、生徒の長時間にわたる乗車への配慮などから乗車時間を1時間以内と定めており、千歳市は運行範囲に含まれていないが、本市では、北海道教育委員会に対し、スク

普段から障がい児にかかる世話などにより兄弟は我慢しなければならず、また、送迎により、母親は仕事が見つけにくい。保護者その他の家族の負担を軽減するためにも①千歳から恵庭までの通学バスを運行できないか伺う。②日中一時支援などを工夫して運用できないか伺う。

答 教育長 ①南幌養護学校では、生徒の長時間にわたる乗車への配慮などから乗車時間を1時間以内と定めており、千歳市は運行範囲に含まれていないが、本市では、北海道教育委員会に対し、スク

ールバスの運行路線の拡大を図ることや保護者の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費の拡充などの要望を行っており、今後とも要望をしていく。

市長 ②日中一時支援サービスは通学などの送迎を目的としたものではないが、サービス提供の際は施設と学校の送迎についてもできることとしている。市内事業者では人員体制などから送迎を実施することは難しいと伺っており、市としては、サービスを提供するための財源やサービス提供体制などの課題があること

から、今後、調査研究していく。

支笏湖チップ

問 千歳の名産品支笏湖チップはどう食べたら一番美味しいだろうか。湖畔の寿司屋でチップの粗の吸い物が出たがこれも美味しかった。鍋や焼き魚も相当なレベルだが、勝負するなら生食だと思う。私は滋味が深いと感じるが鮭の方がいいという声もある。レモンや柚子、山わさびなどのスパイスを加えるとか、鱒ずしや柿の葉ずしのような押ず

しにするのはどうか。

答 市長 市ではこれまでに開発したチップの燻製や糠漬けなどの既製品の改良を行うとともに、支笏湖チップを活用した新たな名産品づくりに鋭意取り組んでいるところであり、漁業協同組合を中心に加工業者などの意見をいただきながら、今後も創意工夫し魅力ある商品開発に努め、支笏湖チップの価値向上に向けた取り組みを推進していく。

その他の質問
・新電力など



無所属
相沢 晶子 議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

問 本年9月に、5歳から11歳の子どものワクチン接種が、大人と同じ努力義務となったことに危機感を持った。
①30代まではワクチン後の重篤副反応が、コロナ重症者の3倍以上となっており、

ワクチンの弊害が大きいと考えるが市の見解を伺う。
②副反応が長く続く患者に対し、市ではどのような支援をしているか伺う。
③オミクロン株対応ワクチンの治験について伺う。

答 市長 ①本年9月2日、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会が開催されたところであり、その会議においては、これまでの副反応報告によって、その安全性において重大な懸念は認められないという評価がされたと承知している。②診療体制については、北海道に

において構築されており、その内容は、まずは身近な医療機関を受診し、診断の結果、より高度で専門的な治療を要する症状の場合は、受診した医療機関が専門的な医療機関を紹介することになっており、その専門的な医療機関は一般的には公表されておらず、これまでと変更はない。

保健福祉部長 ③薬事承認にあたっては、臨床試験などを通じて薬事承認に至っているもので、治験については北海道の方にも確認したが、終了されていると伺っている。

マスクの着用について

問 マスク生活が続いているが、不織布マスクには発がん性物質であるホルムアルデヒドが含まれており、マスクを長時間着け続けることで健康に問題はないのか。①マスクについては強制ではないはずだが、市内において、マスクをせずに学校生活を送っている子どもがいる学校があるか伺う。②今後、市職員のかでノーマスクで勤務したいとの申し出があった場合、市としてどのような対応をする

のか伺う。

答 教育長 ①市内小中学校に紹介したところ、常時マスクを着用せずに学校生活を送っている児童生徒は、確認されていない。

市長 ②市職員のマスク着用であるが、国における基本的な感染防止対策の一環として示されているところであり、感染症対策マニュアルにその旨を定め、これに沿って対応している。また、職員からマスクを着用しないことについて申し出があった際には、その事情を聞き取ったうえで、適切に対応していく。

問 本年9月7日、9月15日とリチウムイオン電池を起因とする破砕処理場の火災事故が発生したが、今後においても起きる可能性があるため、予防策を講じなければならいと考えるが、リチウムイオン電池などが混入した場合

リチウムイオン電池対策について



自民党議員会
大山 益巳 議員

は9月20日に副市長を座長とする「破砕処理施設火災調査会議」を立ち上げ、事故の検証や防止対策などの検討を行

答 市長 全国的にリチウムイオン電池による火災が発生していることを受け、環境省は、リチウム蓄電池等処理困難物対策を策定しており、処理する全工程での人力による選別方法が示されているが、新たな設備スペースの確保やコストなどの課題から早期導入は難しいと考えている。また、火災対策については

問 ①トップページに第7期総合計画のキャッチフレーズ、「人をつなぐ世界をつなぐ空のまちとせ」を目指せ!

ホームページ、SNSの運用方法について

っており、再発防止を図りながら再稼働を行う方策として、破砕物搬送コンベア内に常時散水を行い火災防止を図ることとした。今後も本調査会議により有効な方策について検討し、選別に有効な最新技術についても情報収集に努め、導入可能な手法についてよく調査研究していく。

答 市長 ①現在トップページには新型コロナウイルス感染症関連情報や災害に関する情報など、特に周知が必要なものや緊急性を要する案件について重要なお知らせとして掲載している。今後も市民に必要な情報などが的確に伝わるよう提案の事項も含め、

10万人!という千歳市の目標を載せてはいかがか。②各種イベントが再開されたが、市民夏祭りの情報をPDFにして、スマートフォン・タブレットから閲覧できるようにするにはどうか見解を伺う。

その他の質問
・クリーンエネルギー自動車の導入
・美笛の滝散策道整備など

トップページの構成の見直しを行うなど、使いやすいホームページの運用に努めていく。②とせ市民夏祭り実行委員会では例年、市民夏祭りガイドブックを作成し、配布しているが、市としては、来年度の夏祭りに向け、市民がガイドブックをスマートフォンなどで手軽に確認できるようにホームページへの掲載について検討していく。

問 市民病院は新型コロナウイルスの影響を大きく受けてきたが、長年の課題である待ち時間解消のヒントがこの間のデータからあるのではないか。苦情件数は令和2年度が僅か2件。外来患者数はコロナ前と比較して僅か

待ち時間の解消について



自民党議員会
五十嵐 桂一 議員

答 市長 令和2年度の苦情件数から待ち時間短縮の検証を行った場合、令和2年度の外来患者数は13万302人となり、総数に対して、よせられた意見の件数が少ないこ

10%程度の減少に留まっていることから、待ち時間解消のため予約システム上物理的制限をかけることは可能か。あるいは患者の次回予約に対する物理的制限が難しいのであれば、外来患者逆紹介の目標値を5年程度前倒しすれば問題解決ができるのではないかと所見を伺う。

とから統計的な分析としては限定的なものになると考えている。予約患者の診察枠に制限を設けることは、定期的な通院日程の確保への影響も懸念されることから難しいと考えている。患者の逆紹介率の目標値の前倒しについては、令和4年4月から8月までの逆消化率は33%となっており、通院患者の中にはさまざまな理由から医師が逆紹介を働きかけても、市民病院での治療を希望する方も多く、一律に逆紹介を勧め理解を求めることは難しく、目標値の前倒しは困難であるが、今後も

逆紹介をさらに推進し、目標を早期達成できるよう取り組んでいく。

問 これから降雪期を迎えるが、昨年度稼働が満足にできなかった18台の除雪機械は現時点で修理等は済んでいるのか。今年度に稼働20年を超える台数が8台、次年度も2台あるそうなので計画的に更新することが急務と考える。除雪機械の更新等に関する計画等ができていれば報告を願いたい。

答 市長 除雪車両の整備計画については、故障した車両は修繕を基本としながらも、部品調達が困難な20年目を超える歩道ロータリー車8台と車道ロータリー車1台について、今後、計画的に更新することとしている。なお、更新に際しては、コロナの影響などによる世界情勢などにより、部品生産に遅れが想定されることから、除雪車両メーカーからの情報収集を行うなど、適切な時期に除雪車両を調達できるよう努めていく。



自民党議員会
岩満 順郎 議員

空港開港100年について

問 「記念事業の準備及び市民周知」について、令和8年の空港開港100周年記念事業に向けて、本年7月に行われた「千歳のまちの航空祭」において、F15戦闘機の尾翼に千歳航空協会が作成したロゴを付けるなど、まもなく



自民党議員会
北原 偉男 議員

危機管理について

問 現在の安全保障環境では、今こそ市民の避難などの国民保護措置を確実に実施できるよう計画の点検確認・訓練が重要と考える。①現状において関係者等は役割などを理解し、共同できると考えているのか所見を伺う。②国民

100年が近づいていることをアピールしていたことは評価している。①残り約3年となった節目の100年に対する市民への周知状況について、どのような手段で行っているのか、また、成果について伺う。②今後、市民一体となった事業の周知についてどのように行うのか。③定期的または常時、市から発行する広報紙やラインを活用した100周年への周知やミニイベントの開催、第2庁舎入口にカウンタダウンとなる北海1号機をデザインした掲示物を置くなどの検討をはいかがでしょうか。

かがか。また、事業内容については、実行委員会を発足して検討していくと思うが、子どもから高齢者までが参加でき、空を舞うことは不可能ではあるが、「北海1号機」を最大限に活用する事業を検討し、早期の実行委員会の発足、市民からの意見聴取などを行うべきと考えるがいかがか。

答 市長 ①千歳航空協会が99年までのカウンタダウンのロゴを作成し、そのピンバッチを空港関係者などに、毎年配布しているほか、本協会が作成した紙芝居をもとにしたクリアファイルを市内小学

校3・4年生への配布、広報ちとせの特集記事の掲載、ウェブ広報での配信など、市民周知に努めている。また、今年には航空自衛隊千歳基地と連携した航空祭において、メディアや個人のSNSなどで空港の歴史と併せて紹介され、さまざまな関係者と連携し、空港開港100年の周知に努めており、一定の効果があつたと考えている。②商工会議所や航空自衛隊千歳基地、空港関係者などと千歳市空港開港100年記念事業準備委員会を設置し、記念事業や広報などについて検討しており、

保護に関する役割を相互に確認できる図上訓練や市内所在の自衛隊との共同訓練は有効と考えるが所見を伺う。

答 市長 ①防災訓練等を通じて、関係機関や町内会等と連携を推進していることから、国民保護措置における連携についても一定程度確保できるものと考えているが、今後、国民保護訓練を実施することにより、有事の際の体制強化につながると考えている。②国・地方、指定公共機関などが相互に連携することが重要なことから図上訓練によって連携要領を確認するこ

とは有効であると考えている。今年度は自衛隊北部方面隊が主催する国民保護訓練の案内があり、危機管理課職員が参加し、武力攻撃事態に際して自衛隊がどのような行動をとるのかなど、国民保護事態における行動要領について知見を得ることとしている。市が国民保護に関する避難等の訓練の実施には、国などの連携や自衛隊からの助言をいただくなど、実施方法についてはよく検討していく。

デジタル端末機器等の活用要領の普及について

病院行政



自民党議員会
飯田 盛好 議員

問 ①休日における発熱外来に対する対応はどのように行っているのか伺う。②発熱外来受付時間には回線が混み合い、電話が通じない状況が発生したが、状況緩和の施策・対策は行われたのか伺う。③発熱外来の予約を希望されて

いる方へ確実に予約を受理してもらえたい方法について、助言があれば伺う。

答 市長 ①土日・祝日は発熱外来における診療は行っていないが、救急当番病院として、新型コロナウイルス感染症が疑われる救急患者や陽性患者の急変した際の対応を行っている。②午前の診療開始時に、電話が集中することから、発熱外来の予約受付時間を10時から11時までに限定し、複数名での対応や、予約時のマニュアル化により、電話対応時間を短縮し、待ち時間を最小限になるよう努め

千歳タウンプラザ建替事業

問 ①千歳タウンプラザは中心街の重要地域でもあることから協議の回数・内容について具体的に伺う。②将来のまちづくりの構想と建替え計画の内容と合致しているのか伺う。③千歳市商店街振興組合連合会との調整および説明

た。③平日の月・水・金の週3回1日10人までの診療枠を設定し、予約方法は、電話のみで先着順に受付を行うことから、確実に予約をとる方法を示すことはできない。

答 ①昨年6月に計画概要が示された以降、施設所有者とは計16回の協議を行い、計画の確認や商業機能の維持、生活利便施設併設の要望など行ってきた。昨年6月の段階では、生活利便施設等の賃貸スペースの併設が示されていたが、物価の高騰などに伴い、テナントが確保できない状況で収益が見込めないため、生活利便施設は併設しないとの計画変更が示された。②本建替計画の集合住宅の建設につ

いては、中心市街地に居住される方の増加につながり、中心街の活性化に寄与するものであり、商業振興プランの基本方針に合致すると考えている。③商店街振興組合連合会の理事会において、計画の概要について説明し、出席者からは、行政としても中心街の活性化に向けた協議の継続や、施設所有者に対する商店街活動への理解・協力についての意見を複数いただいた。市としては、施設所有者に対し、商店街活動への協力など地域貢献への配慮について引き続き要望していく。

子育て政策について



自民党議員会
渡部 謙太郎 議員

問 ①本市の、潜在待機児童（隠れ待機児童）の状況と、解消に向けた取り組みについて伺う。②子育て家庭の孤立化は、ここ数年のコロナ禍の影響もあり増していると感じる。そこで、親の就労の有無を問わず

利用可能である「一時預かり保育」の内容を拡充することには、子育て世代に対するさらなる支援につながるかと考える。一時預かり保育事業の実施施設の拡大と、柔軟な利用時間と料金体系の設定も必要と考えるが、所見について伺う。

答 市長 ①本市の潜在待機児童数は、9月1日現在で42人であり前年同月より13人減少している。潜在待機児童の解消は、利用申請時の保護者への聞き取りをよりきめ細かに行うなど、多様化する保育ニーズの把握に努め、潜在

待機児童の解消に向けた定員設定を図る。

②一時預かり事業に対する子育て世代のニーズは高いと認識している。実施施設数の拡大は、利用者の利便性向上につながるかと考え、次年度以降の実施に向けて調査を進めている。短時間利用の対応については、受け入れや引き渡し、食事などの子どもの生活リズムなどの課題があるが、子育て支援に有効な手段であることから、柔軟な預かり時間や料金の設定、実施方法は調整などを行う。

が有効なのではと考えるが、所見を伺う。

答 市長 「新規開業支援資金」は、令和元年度以降17件の利用があることから新規開業の支援に効果があると認識している。現在、本資金において、空き店舗利用促進事業の利用時や、市内居住時などの優遇措置は講じていないが、中心市街地の活性化や定住人口の増加、雇用の創出につながるため、優遇措置を含めた効果的な取り組みについて、事業者の意見も踏まえながら支援に取り組んでいく。

商業行政について

問 政府は本年を、「スタートアップ創出元年」と位置付けし創業間もない企業への投資を強化する方針を打ち出している。市内経済の縮小を防ぐと同時に、新たな商業者育成を支援するため、市の中小企業振興融資制度における「新規開業支援資金」の内容を拡充すべきと考える。本資金において、例えば、市内空き店舗を利用した場合、代表者が千歳市内に居住した場合、金利条件等の優遇するこ



公明党議員団
仲山 正人 議員

JR長都駅プラットホーム拡幅

問 長都駅を利用する市民の安全性や利便性を高める施策について伺う。本年3月第1回定例会で、JR北海道から長都駅の一部ホーム拡幅の回答があったことを伺い、令和4年度に札幌方面のホーム一部を、既存の電力施設等に影

響のない範囲で拡張する考えについて確認した。令和4年度も既に半年を経過し、回答のあった計画に対し、現在の進捗状況や協議されている詳細について伺う。

答 市長 JR長都駅の安全対策につきましては、毎年度市議会と合同で「JR長都駅の安全対策及び利便性の向上」を求める要望活動を行っており、JR北海道では今年度と来年度の2か年でプラットホームの一部改良を行うとしている。現在は札幌方面へ向かうホームにおいて、待合空間の拡張と利便性の向上を

除排雪事業

る。

問 昨シーズンは、住宅地内の生活道路の交差点の十字路や丁字路に、除雪による雪の堆積で道路片側が利用できない所が、市内各所に見られた。長期堆積は、交差点内の状態が確認しづらく危険のリスクが高まり市民生活に支障を与える。今シーズンの、生活道路上への雪の堆積への管理について伺う。

答 市長 生活道路では、かき分け除雪を基本として実施

しており、かき分けた雪は、玄関や駐車スペース前を避け、雪を置きやすい、十字路や丁字路の交差点に雪を積み上げているが、その堆積量が多くなると、通行に支障が生じる恐れがある。そのため、大雪となる見込みの場合は、「予防対応型」の取り組みとして、雪の置き場所を確保するため、雪を置きやすい交差点などにおいて、堆積が少ない状況であっても、雪山処理を行い、生活道路の安全な通行の確保に努めていく。



公明党議員団
宮原 伸哉 議員

サニタリーボックスの設置

問 男性の高齢者を中心に前立腺がんや膀胱がんになる方が増えており、日常生活において、おむつや尿漏れパッドを履いて過ごす方が多数おられる。しかし、多くの男性トイレの個室にはサニタリーボックスが無いのが一般的

で、使用後のおむつや尿漏れパッドを捨てることできない。そこで、公共施設を中心に積極的に男性トイレへサニタリーボックスの設置を行っていくべきと思うが、所見を伺う。

答 市長 男性用トイレにおけるサニタリーボックスの設置は、今後の超高齢化社会への対応や、昨今の男性の育児参加などの多様性への対応が全国的に求められていくものと認識している。市の公共施設への設置については、各施設における個室トイレのスペースや、管理・清掃などと

いった課題があるが、男性、女性の両方が使用でき、十分なスペースが確保できる多目的トイレや男性用個室トイレへの、可能な範囲でのサニタリーボックスの設置について検討していく。

医療的ケア児者及び介護者への支援

問 国が行った医療的ケア児者の家族が抱える課題等を把握するための調査報告によると、「慢性的な睡眠不足」「自分が医療機関を受診できない」「外出が困難」が上位3つとなり、医療的ケア児者の

家族が抱える共通的な課題と言える。医療的ケアという特殊なサポートが必要な点を考えると、病院での一時受け入れ体制の構築が家族にとって大きな安心につながると考えられるが、考え方を伺う。

答 市長 医療的ケア児及びケア者は、かかりつけ医療機関から定期的な医療行為を受け、地域生活を営んでいると認識しているが、家族の負担軽減につながる一時的な入院については、各医療機関の判断によるものと考えている。市としては、医療的ケア児等コーディネーターや相談

支援専門員が中心となり、個々の医療的ケア児及びケア者やその家族のニーズを把握し、かかりつけ医療機関や関係機関と調整を行うなど対応していきたいと考えている。こども福祉部長 現在、千歳市医療的ケア児支援協議会でアンケート調査を行っており、日常抱えている課題は何か、求めている支援は何か、それらを聞き取りまとめている。それらを踏まえて、医療的ケア児者が日常生活を安心して暮らせる支援に結び付けられるよう取り組みを進めている状況である。

問 旧統一教会について最近の情勢から市民説明が必要と感じる。そこで①千歳市はこの団体をどのような団体と認識しているのかについて伺う。②過去5年間千歳市と取引のある企業・団体において旧統一教会が母体となる企

旧統一教会関連団体調査



日本共産党 吉谷 徹 議員

答 市長 ①旧統一教会は、さまざまな問題が社会的に指摘されており、国では悪質商法などの不法行為の相談や被害者の救済等を目的として、旧統一教会問題関係省庁連絡会議を開催し、関係省庁が連携して相談対応に当たることが確認されたところである。市としては、現時点において、文化庁の認証を受けた宗教法人の一つであると認識しているが、今後も国の動向を注視し、問題が明らかになった場合には、関係法令等に基づき

問 現場活動を見て触れた結果、国も民間双方が一方通行な支援ではもう立ち行かないと感じた。そこで①現場から後継者不足と併せ活動が今

フードバンク等の行政支援のあり方

適切に対応していく必要があると考えている。②旧統一教会が関係する団体については、全国霊感商法対策弁護士連絡会が作成した旧統一教会が母体となる企業や団体のリストをもとに過去5年分の千歳市競争入札参加資格名簿を確認したが、該当する業者はない。

答 市長 ①特定の団体が行っている活動を市の業務として直接支援することは、他の団体への影響や職員体制の問題などの課題があることから難しいものと考えている。

後難しくなる不安の声を聞き、市職員等が団体の活動に直接支援する体制は作れないのかについて伺う。②食糧支援団体や活動される方々と定期的な会い活動そのものの理解促進を図るため、保健福祉部への人事異動や新人配属時に、団体への見学や意見交換会等を組んで実情を確認する等の機会創出について伺う。

②人事異動や研修については、職員のモチベーションなどの人事の硬直化による弊害の防止や基本的、共通の又は専門的知識、技術等を習得するための研修などであり、現時点では、保健福祉部への人事異動や新人配属時に、団体への見学や意見交換会などは考えていないが、福祉行政を進めていく中では、さまざまな課題に対し、各種の福祉団体等と連携して対応することが重要であると認識しており、それぞれの立場で役割を持って取り組みながら、連携を図っていく。

問 9月5日静岡県において通園バスに誤って置き去りにされた幼児が熱中症で死亡する事故が起きた。昨年7月にも福岡県において同様な事故が発生しており、国はすべての通園バスに安全装置の義務化やマニュアルの作成を決定

通園バスの安全対策



ちとせの未来を創る会 松隈 早織 議員

答 市長 国ではバス送迎にあたっての安全管理に関する具体的な対策等を今月中に取りまとめるとしている。その内容としては、今年中に、自治体職員による実地調査のほか、安全管理マニュアルの策定や登園状況を正確に管理するシステムの普及、児童の安

全確保に関する送迎バスの安全装置の設置などについて進めることとしている。本市においては、今後、国が示すマニュアルの内容を確認し、必要に応じて各施設のマニュアル改訂等について指導を行うほか、送迎バスの安全装置義務化など、各施設における安全対策について適切に対応し、今後も、児童の命と健康を守り、安全・安心な保育サービスの提供に努めていく。

受験料に対する奨学金交付

問 大学受験料が、高校無償化と高等教育無償化のはざまにあり、学費の支援制度がないことが新たな問題となっている。経済的に困窮する学生は受験先を1校に絞って受験せざるを得ない。もしくは、受験料を払えないので進学をあきらめる子どもがいる。「子育てするなら千歳市」のうたい文句に相応しく、奨学金のさらなる充実を図るため、受験料の奨学金交付を検討していただけないか伺う。

答 教育長 本市では、経済的な理由により修学が困難な大学生、高校生等を対象とし、給付型の奨学金を支給しており、この奨学金は用途を限定しておらず、教材費や通学費などさまざまな形で活用されている。新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯所得の減少が見込まれたことから、令和3年度、4年度と2年連続で交付人数枠を拡大しているが、奨学金の原資となる奨学基金は、市民などからの寄附で賄われている。このことから、限られた財源の中で受験料に特化した補助を行うことは考えていないが、引き続き、現在の奨学金において、学生、生徒に必要な支援を行っていく。

決算特別委員会

質疑

質疑委員

令和3年度一般会計、

6 特別会計決算および
3 事業会計決算を審査
するため、議長と監査
委員を除く21人の委員
で構成する「決算特別
委員会」を設置しまし
た。

この特別委員会では、
10月7日から10月13日
の期間に付託案件に対
する質疑を行いました。
審査の結果は、第3
回定例会の最終日に報
告され、全て認定とな
りました。

ここでは、10人の委
員が行った質疑の一部
を掲載します。

☆公明党議員団

- ・ 今野 正恵 委員
- ・ 平川美由紀 委員

☆ちとせの未来を創る会

- ・ 北山 敬太 委員

☆日本共産党

- ・ 吉谷 徹 委員

☆無所属

- ・ 相沢 晶子

☆自民党議員会

- ・ 飯田 盛好 委員
- ・ 岩満 順郎 委員
- ・ 山口 康弘 委員
- ・ 大山 益巳 委員
- ・ 佐々木雅宏 委員

質疑の様子は、
市HPからご覧
いただけます。



公明党議員団
今野 正恵
委員

地域生活支援事業費

問 医療的ケア児のお子さんが通っている北広島市の学校と入浴サービスも行う放課後等デイサービスでは、江別市、恵庭市、安平町などから通っているお子さんは入浴サービスを利用できているが、千歳市から通っているお子さんだけが利用できない理由を伺う。

答 保健福祉部長 医療的ケア児のお子さんが入浴サービスを受ける場合、事業者はあらかじめ市の指定を受ける必要がある。北広島市の当該事業者は医療的ケア児に対応した数少ない事業者であり、市としても届出のお願いをしているが、これまでに届出が無い状態、利用できない状況となっている。当該事業者が届出をしない理由については遠距離送迎を含め、入浴サービスを提供するために、千歳市が定める利用単価では事業内容に不足があると伺っている。入浴サービスを受けたいという地域のニーズがあることは承知している。どのような対応策が可能なのかについては、現在調査している。市としては、多くの事業者にサービス提供の協力をいただきたいと考えていることから、今後、利用単価の見直しを含め検討していく。



公明党議員団
平川 美由紀
委員

高齢者生活支援事業費

問 高齢者除雪サービス事業委託料について、昨年の予算質疑で、高齢化が進み除雪の支援が増加し、ボランティア除雪の人手不足が深刻な問題であることが訴えられたところ、「委託先の社会福祉協議会と体制の見直しなどについて協議していく」とのことであった。今年の災害級の大雪の状況からも喫緊の課題と考えるが、今後の体制について所見を伺う。

答 保健福祉部長 除雪サービス事業の担い手である町内会において、最近、町内会で支援できるという対象世帯が減少傾向にあることから、除雪サービスの体制の見直しを考えている。新たな除雪サービスの担い手として、除雪事業を実施している障がい者就労支援事業所に対し、本年度、千歳市社会福祉協議会が調査を行ったところであり、複数の事業所から対応可能である旨の回答を得ていることから、依頼する方向で調整を進めている。今後も、町内会での対応が難しい場合に備えて、担い手不足などのさまざまな課題について適切に対応していく。

その他の質問

- ・ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業費
- ・ 地域型保育施設給付事業費など



ちとせの未来を創る会
北山 敬太
委員

長期総合計画推進業務経費

問 市民アンケートの結果では30歳未満の4割が「市外に移りたい」との回答であった。移りたい理由として、他市の方が余暇や娯楽を楽しむ場や機会が多いからが一番多く、要するに千歳市はつまらないまちだと思われていることが読み取れる。子育て世代や若者の定住意向上を高めるには改善しなければならぬと考え、3年度の成果から実施計画を見直したポイントを教えてください。

答 企画部長 各年代層を含め、色々なご意見をいただいたが、特に若い方が他の街に移り住みたいということについての分析は行っていないが、令和3年度の市民意識調査の結果では、8割の方が住み続けたいと回答しており、これまで実施した過去のアンケート結果との比較においても、またコロナ禍であっても大きな変化はなく、本市の取り組みは概ね肯定的に捉えられているものと判断している。このため、本調査結果を受けて、実施計画の見直しをした部分はないが、実施計画を構成する事業については社会情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえ、毎年見直すこととしている。



日本共産党
吉谷 徹
委員

地域公共交通利用促進事業費

問 新型コロナウイルス感染症対策から1年程経過した中で市民の声や利用状況等少し集約できたタイミングと思う。そこで①バスの座席などの抗菌加工等の取り組みに関して市民からどのような声があったか。②シルバーおでかけバス利用促進補助金において予算額から決算額をみると最終的に3分の1から4分の1程度しか使われていなかった状況にある、予算額に対し決算額が大きく減っている理由について伺う。

答 企画部長 ①バス会社の窓口には利用者から抗ウイルス・抗菌加工を行ったことに対する確認の問い合わせがあったほか、バス会社からは車内換気や車内消毒などの感染防止対策を実施しているところであるが、加えて利用者が安心できる環境になったと感謝の声をいただいた。②対象者4550人が4回利用することを想定し、1万8200枚分を予算計上したところ、結果5093枚分の実績となった。減額となった理由として、シルバーおでかけバスをお持ちでも日常的にバスを利用しない方がいることや公共交通の利用控えが考えられ、すべてが利用されていないが、一定の発行促進が図られたと考えている。



無所属
相沢 晶子
委員

市民文化センター費

問 ①昭和59年より市民に親しまれるプラネタリウムだが、今までのような修繕を行ってきたのか。②近年はコロナ禍ということもあり利用者が減っているようだが、今後さらに子供たちに向けてプラネタリウムそのものや、投影内容の周知のためにできることを伺う。

答 教育部長 ①指定管理者との協定に基づき、1件20万円未満の施設修繕については指定管理者が行い、それ以上の額の修繕は市が行うこととなっている。プラネタリウムにおける主な修繕実績として、市が実施したのは、平成26年度に一部の椅子の座席面張替え修繕を実施しており、指定管理者が実施したのは、平成25年度にプロジェクターの交換修繕、令和3年度に放送設備スピーカーの交換修繕等である。

②学校への周知については市内の小中学校へ、毎月、市民文化センターだよりを配布し、その中で投影の周知を図り、利用を促しているところであり、一部の小学校においては、団体利用を活用している。今後におきましては、教育委員会が発行するからこるに記事を掲載するなど、広く家庭や児童生徒に情報を提供していく。



自民党議員会
飯田 盛好
委員

防災学習交流施設維持管理業務経費

問 ①「そなえーる」は天井塗装の剥がれ、柱のひび割れ、雨漏りの形跡等があるが、令和3年度の施設維持補修費でできなかったのか。また、把握はしているのか伺う。②施設を長く維持するためには早期の補修が必要と思われるが、令和3年度の実績を踏まえて、今後の対応について伺う。

答 総務部長 ①施設内に修繕が必要な箇所があることは承知しているが、維持補修が必要な箇所が多数にわたっていることから、来館者の安全を第一に、次いで雨漏りやトイレの補修など施設利用にあまり影響の大きい箇所を優先して対応している。天井の塗装、柱のひび、雨漏り跡等については、安全性に現時点で大きな問題がないと判断したことから令和3年度は修繕を行っていないが、今後、優先度を判断し修繕を検討していく。

②防災学習交流施設は建設から12年経過しており、毎年施設の補修・修繕箇所も増えてきていることから、今後も施設内の点検を実施し、来館者の皆様の安全を確保しつつ気持ちよく施設を利用していただけるよう、適切に修繕対応を行っていきたくと考えている。



自民党議員会
岩満 順郎
委員

有害鳥獣等駆除事業費

問 ①シカが家庭菜園を捕食して困っていることやシカの飛び出しによる事故の危険があったなど、市民の苦情を聴くが千歳市内のシカの繁殖・活動状況をどのように把握しているのか伺う。②シカへの対応について北海道への要望などはどのように行っているのか伺う。③エゾシカ以外のその他の被害をもたらす動物に対してもしっかり予算による対応が必要ではないかと思うが所見を伺う。

答 産業振興部長 ①エゾシカの生息数は北海道の公表では石狩振興局を含む中部地域の推計は令和3年度20万頭と推定され、個体数指数では平成23年度を100とした場合、令和3年度は163となり、増加が継続している。市町村別の調査結果がなく、また、シカは広範囲で移動することから把握することは困難である。②道には、行政区域を超えた広域的な施策を講じることを要望し、国には、大型囲いなどによる捕獲事業の実施について要望を行い、今年度から実施について調整中であると伺っている。③エゾシカ捕獲対策を担う隊員を2名、有害鳥獣駆除員を1名増員し、体制を整えていることから、予算の増額は考えていないが、駆除状況に応じて対応していく。



自民党議員会
山口 康弘
委員

A・I・RPA導入推進事業費

問 17事業で1831時間の縮減がされ効果が高い事業である。①RPA導入によって職員のワークライフバランスの改善・職員の適正な人員配置・時間外勤務手当縮減に繋がると考えているのか。また、今後、この縮減された時間をどのように活用するのか。②更に事業数を増やし効率化を進めるべきと考えるがいかがか。③事業数増加によるリスクについて伺う。

答 総務部長 ①RPAによって時間削減を図るといことは非常に重要なことであるが、目的の一つとして、職員の業務から機械的な作業を取り除くこともある。仕事の本来の楽しさ、人でなければできない作業、思考する・考える時間に充てることも大きな目的と捉えている。時間短縮によって効果や波及効果についてはある程度検証に時間がかかる。事業の効果については、業務効率を図り、施策の検討、市民サービスの向上、職員の働く環境の向上につなげる。②今後でもできる業務の検討を行い、事業を拡大していく。③初回立会いの際に、エラーが起きないか検証しているため、運用上のトラブルはこれまでにない。今後、不具合が発生した場合は、委託事業者の保守の中で対応していく。



自民党議員会
大山 益巳
委員

官民連携まちなか活性化推進事業費

問 ①エリアプラットフォームの構築、未来ビジョンの骨子作成とあるが、実証実験の検討結果と行政の施策との関係について伺う。②検討会議では具体的な施設整備について提案がなされているが、ハード面の整備についてはどのように考えているのか。

答 産業振興部長 ①検討結果については、エリアの将来像やその実現に向けた取組の方向性を定める「未来ビジョン」としてまとめる。「第3期千歳市商業振興プラン」との整合性を図りながら作成していることから、グリーンベルト周辺エリアの活性化に係る取組の指針としたいと考えている。②未来ビジョンは、エリアのめざすべき将来像を描いたものとなることから、具体的な事業まで示すものではないが、未来ビジョンの内容を具体化するため、引き続きエリアプラットフォームにおいて議論を重ねるとともに、行政が担うべき取組については、予算化に向けた協議を図り、本事業の目的である「中心市街地活性化」に向けた取組を進めていきたいと考えている。

その他の質問

- ・小中学校アクティブスクール事業費
- ・北陽小学校仮設校舎整備事業費
- ・支笏湖観光拠点再生事業費など



自民党議員会
佐々木 雅宏
委員

財政健全化指標

問 ①今般示された財政健全化指標によると、将来負担比率は、計画では28・1%、今回の報告では0・4%となった。現時点の数値が著しく低下するということは、現世代の負担が過大になっていないのか。②比率が改善していることは、借金が減り、基金が増え、投資的経費の増加、ハード事業実施の余力が増えたということなのか。

答 総務部長 ①令和3年度の数値が減少したことについては、充当可能財源等となる基金、特定の地方債の発行に関連した基準財政需要額の算入見込額が増加したことなどによるものであり、現世代が過大な負担をして減ったものではない。将来負担額の大部分を占める地方債の現在高が、330億円程度あることから、依然として長期的に償還していく負担がある。②将来負担比率の数値をもって、公共事業を推進した場合、公債費の増加が義務的経費全体の底上げを増長し、現行予算においても、収支不足として、一定程度の財政調整基金を見込み、編成していることから、さらに収支不足で悪化し、他の事業実施に影響を及ぼすことが想定される。財政運営にあたっては、今後の大型事業の実施の見込みなど、総合的な観点で判断していく必要があると考えている。

第3回定例会 議決結果概要・議案の賛否

「○」=賛成
「×」=反対

※議席番号「1」山崎昌則 議員は、議長のため、賛否は「-」としています。

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	付託した委員会	議決結果	
	山崎昌則	渡部謙太郎	北原偉男	岩満順郎	丸岡伸幸	吉谷徹	落野章一	飯田盛好	大山益巳	山口康弘	松倉美加	北山敬太	松隈早織	相沢晶子	小林千代美	五十嵐桂一	佐々木雅宏	古川昌俊	坂野智	今野正恵	平川美由紀	仲山正人	宮原伸哉			
認定第1号 令和3年度千歳市一般会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第2号 令和3年度千歳市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第3号 令和3年度千歳市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第4号 令和3年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第5号 令和3年度千歳市霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第6号 令和3年度千歳市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第7号 令和3年度千歳市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第8号 令和3年度千歳市水道事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第9号 令和3年度千歳市下水道事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第10号 令和3年度千歳市病院事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	決算特別	認定
議案第1号 令和4年度千歳市一般会計補正予算について（第4回）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第2号 令和4年度千歳市介護保険特別会計補正予算について（第1回）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第3号 千歳市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第4号 千歳市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第5号 千歳市建築確認申請等手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第6号 千歳市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第7号 財産の処分について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第8号 北海道市町村総合事務組合規約の一部変更について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第9号 教育長の任命につき同意を求めることについて	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第10号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第11号 令和4年度千歳市一般会計補正予算について（第5回）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第12号 千歳市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第1号 JR長都駅前への交番の設置を求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第2号 国土強靱化に資する道路ほか公共施設の整備等に関する意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第3号 法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-	原案可決

千歳市立東千歳中学校 市議会議員との交流学習会

令和4年11月14日(月)に千歳市立東千歳中学校の生徒の皆さんと交流学習会を開催しました。

この学習会は、若者の政治・社会参加を促す機会の創出を目的として、平成29年度に勇舞中学校において交流学習会を開始し、昨年度は青葉中学校と北進中学校で実施しています。学習会では、市議会の仕組みや議員の仕事内容を紹介し、その後、議会や議員のこと、東千歳地区に関することなどの質問にお答えし、意見交換を通じて交流を深めました。

【生徒さんからの主な質問】

- ・東千歳にスーパーや駅をつくることはできますか。
- ・市議会議員をやるうえで大切なことは何ですか。
- ・学生の意見を取り入れたことはありますか。
- ・今、コロナ禍などにより、失業者や閉店していくお店がありますが、今後どのように千歳市の経済発展をさせていくのですか。
- ・大型書店や学校を勧誘してほしいのですが、できますか。

【交流学習会の様子】



議会事務局からのお知らせ

★議会の予定

令和4年第4回定例会は、12月1日(木)に開会する予定です。

正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

★ホームページのご案内

会議の出席状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などもご覧になることができます。

ぜひアクセスしてください。

★表紙を募集しています！

市議会だより(年4回:2・5・8・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

(問い合わせ先)

千歳市議会事務局 総務課 調査係
TEL 0123-24-0791 (直通)

E-mail: gikaisomu@city.chitose.lg.jp

★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、点字図書室までお問い合わせください。



(問い合わせ先)

千歳市総合福祉センター2階
点字図書室 TEL 0123-27-3921

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大から約3年が経過し、徐々にですが元の生活を取り戻しつつあります。しかし、まだまだ油断できるものではありません。感染症対策を怠らないようにしましょう。

今定例会では、一般質問および令和3年度の決算特別委員会が行われ、市政の幅広い分野において活発な質疑が交わされました。そして、今年度も中学生との交流の場を設けさせていただきました。若い世代の声を聴くことができました。

さて、この「ちとせ市議会だより」もより読みやすく親しみやすいものにとしたいと、本号から書体を変更することにしました。今後、も工夫を凝らしてわかりやすい議会をめざしてまいります。

(編集委員 北原 偉男)

議会報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山口 康弘 |
| 副委員長 | 仲山 正人 |
| 委員 | 北原 偉男 |
| | 相沢 晶子 |
| | 吉谷 徹 |

市議会だよりは、再生紙と植物油インキを使用しています。